

フォトフェイシャル® M22™、Stellar M22™ 治療説明・同意書

- 1) フォトフェイシャル® M22 は、IPL (Intense Pulsed Light) という光を照射することで、複数回の治療で総合的に肌のトラブルを改善させることを目的とした治療です。
シミ・ソバカス・くすみ・血管拡張による肌の赤みの改善を主な目的とします。
3～4週に1度の間隔で、3～5回の施術を1クールとして推奨しております。
治療効果には個人差があり、際立った改善が見られない場合もあります。
- 2) 照射時に、肌の表面ピリっとした刺激が出る程度のところを上限にパワーを調節していきます。痛みの感じ方には個人差がありますが、シミの濃い部分や骨に近い箇所、口角横等、部分的に痛みを強く感じる場合があります。治療後は全体的にほんのりと赤みが出ることがありますが、通常2～3時間程度で改善します。赤みや腫れが残りにやすい方は翌日まで続くことがあります。
部位によっては点状出血や紫斑が生じることがありますが、通常3日～2週間程度で改善します。
稀に肌色のトーンダウンや色素沈着が起きる場合がありますが、2～4週間程度で改善します。
シミやホクロ等に反応して薄いカサブタを形成することがあります。カサブタができた部分は一時的に色が濃くなりますが、3～7日程度で自然に剥がれ落ちます。自然に脱落するまで、無理にこすらないようにしてください。カサブタにならなかったシミも、2～3週間かけて徐々に薄くなる場合があります。
通常の場合腫れはほとんどありませんが、翌日になっても真っ赤に腫れていたり、部分的に火傷の症状が疑われるような場合はすぐにご連絡ください。
- 3) 治療後当日から、洗顔、入浴、メイクが可能です。角質除去剤やスクラブの使用、美白化粧品（レチノール、AHA含有）の使用は1週間程度控えてください。治療期間中は日焼け止めと保湿剤を使用する必要があります。施術部位に赤みや腫れがある場合は、激しい運動、過度の飲酒、サウナ、入浴など体を熱する行為はお控えください。
- 4) 経過をみる目的で写真を撮影させていただきます。写真に関しては厳重に保管し、患者様との経過観察以外で無断使用することはありません。

[施術・治療の副作用や併発症（免責）]

- 1) 施術・治療には副作用や併発症（ざ瘡、毛囊炎、点状出血、感染症、紅斑、水疱、瘢痕形成、色素脱失、長期の色素沈着等）が発生する可能性がございます。あらかじめご理解・ご同意ください。
- 2) 副作用や併発症が発生した場合には、状態の写真を撮影のうえで、当該写真のご送付とともに速やかに当院までご連絡ください。当院の指示に従い、診察が必要と判断された場合にはご来院ください。
- 3) 副作用や併発症が発生した場合の、当院における副作用や併発症に関する治療費については次のとおりです。
 - ・ 当院に過失が認められない場合：ご本人の負担
 - ・ 当院に過失が認められる場合：当院の負担（ただし、施術日から1週間以内に、状態の写真のご送付及びご連絡をいただけない場合や、当院のご指示にしたがっていただけない場合には、ご本人の負担となります。）
 - ・ 当院に故意又は重過失が認められる場合：当院の負担

以上の内容につき、納得理解しましたので、治療を受けることに同意いたします。